

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひかり砂川2(児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 22日		～ 2024年 12月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2024年 11月 22日		～ 2024年 12月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもが安心して過ごせる環境づくり	・安心して好きな遊びが出来るように、コーナーに分けてスタッフが対応します。 ・発達に合わせて活動を組み合わせさせて過ごします。	・季節ごとの活動を取り入れていく事で、言葉が増える事や、心が動く事、服装が変化していく事など、様々な感覚を伝えて行きたい。
2	活動内容の定着	・設定活動のねらいを明確にし、発達段階に合わせてサポートをします。 ・繰り返す事で、安心して取り組むことが出来、自信を付ける事が出来ます。	・活動の目的やねらいを、保護者と共有し、ご家庭でも取り組んでいただける様にお伝えする。
3	保護者様との情報共有	・日々の活動の様子をハグシステムで写真を添えてお伝えしています。 ・送迎時には今日の様子をお伝えする事が出来ています。	・毎日保護者様と会えないご家庭には、電話やLINEでの情報共有や連絡をおこなう。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・専門的な支援が少ない。	・地域の療育機関との連携を図りつつも、医療の必要性や今後の見通しについて、アドバイスを受ける機会が無い。	・地域と情報共有を行い、巡回児童相談や事業の情報を活用していく。 ・各種研修に参加する。
2	・保護者同士の交流を持つ機会が少ない	・事業所でご家庭や所属所の送迎を行っている為、保護者から離れて活動している。 ・レスパイトの目的でもあるため。	・積極的にいつでも見学頂けることをお伝えする。 ・親子遠足や交流の場を設定しご参加頂ける様に声掛けていく。
3			